

倫理，政治・経済

(解答番号 ~)

第1問 以下は、プロ野球選手の契約更改のニュースを一緒に見ている友人AとBの会話である。これを読み、下の問い(問1～5)に答えよ。(配点 14)

A：わあ、推定年俸6億円だって！ この選手、親も有名な元プロ野球選手だし、やっぱり④遺伝的素質や家庭環境に恵まれている方が、人生は有利だよな。

B：こういう高額所得者にはたくさん税金を納めてもらって、福祉や教育に関わる制度や政策を通じて、恵まれない人にも還元してもらわないとね。

A：私がこの選手なら、きっと⑥不満だろうな。自分の欲しいサービスを買うためにお金を出すのは分かるけど、③税金は他人のためにも使われるわけですよ。それではまるで、他人のためにも不必要に働かされているようなものだよ。

B：君も言うように、家庭環境に恵まれている方が人生は有利だよな。その裏で、同じ素質があっても家が貧しいために⑦成功できない人がいるのは、不公平だよ。不公平な競争での勝利を自分の功績だと考えるのは、^{うぬぼ}自惚れだよ。

A：でも、裕福な親が自分のお金で子どもの素質を伸ばしてやるのは、何も悪いことじゃないでしょう？ 女性差別のように、いわれなく誰かを不利に扱うのは明らかに悪いことだし、そうした不公平は国が是正すべきだけど。

B：確かに親は悪くない。それでも、家庭環境の違いのせいで人生に有利・不利が発生するのは、不公平だよ。本人には何の落ち度も責任もないのだし。

A：不運な人は気の毒だとは思ふよ。でも、人生に運・不運はつきものだし、何より誰も悪いことはしてないよね。それが不公平だとはどうも思えないし、国がお金持ちから多額の税金を搾り取る理由にはならないよ。

B：不公平だよ。それに、国が支援しなければ不運な人は救われないでしょう？

A：いや、不運な人の救済は、お金持ちが自分のお金で慈善団体をつくって自主的にやるべきだよ。今はボランティア活動も盛んだし、うまくいくよ。

B：本当にそれが⑧望ましい社会だと思うの？ 不運な人が富裕層の施しを受けなければ活躍できない不平等な社会よりも、国の制度で平等な機会が保障される社会の方が、より公平で連帯感の強い社会になると思うんだけどな。

問 1 下線部㉔に関して、遺伝子の応用技術をめぐる問題についての記述として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 1

- ① 遺伝子組み換え技術は、植物などの遺伝子を操作することにより、除草剤や害虫に強い作物を作り出すという利点がある反面、生態系のバランスを崩す危険性がある。
- ② 着床前診断は、受精卵の遺伝子を調べることにより、子どもの重篤な遺伝性疾患の有無や発症の確率を事前に予測できるという利点がある反面、優生思想につながる危険性がある。
- ③ 遺伝子は、命の設計図とも言われるように、個人のパーソナリティを決定する。クローン人間の作成は、ある個人と完全に同じ性格の個人をもう一人作り出すことで、かけがえのない個人の尊厳を損なう危険性がある。
- ④ 遺伝情報は、究極のプライバシーとも言われるように、慎重な取扱いを必要とする。遺伝子診断は、個人の将来の病気のかかりやすさが予測されることで、就職や保険加入や結婚の場面での差別を生み出す危険性がある。

倫理, 政治・経済

問 2 下線部⑤に関連して, 欲求不満に対する反応についての記述として最も適当なものを, 次の①~④のうちから一つ選べ。 2

- ① 欲求が満たされないことに対して, 代わりのものを欲求の対象に置き換え, それを満たすことで欲求不満の解消を試みることを, 回避という。
- ② 欲求が満たされないことに対して, もっともらしい理由や理屈をつけて, 欲求が満たされないこと自体を正当化することを, 投射という。
- ③ 欲求が満たされないことに対して, 欲求自体を抑え込み, 不快な記憶を残したり, 自責の念に駆られたりしないようにすることを, 逃避という。
- ④ 欲求が満たされないことに対して, 他人に八つ当たりするなど, 短絡的・衝動的に欲求不満を解消させようとすることを, 近道反応という。

問 3 下線部㉔に関連して、ここに示されているような税金についての見方を批判する、法学者リーアム・マーフィーと哲学者トマス・ネーゲルによる次の文章を読み、ここから読み取れる内容として最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 3

私たち各々が最初から「もって」おり、政府が私たちから公平に取り上げなければならないような、課税前所得なるものがあるわけではない。……租税システムは、あらかじめ適法であると見込まれた財産保有の分配・分布状態への侵入ではない。むしろ、それは、一連の財産保有が創出されるための条件の一部なのであり、またその財産保有の適法性は、租税も含めたシステム全体の公正さを検討することでしか、評価され得ない。そうしたシステムを背景とする限り、労働、投資、贈与といった通常の方法で実現される所得に対して、人々が適法的な権利を有していることは間違いない。しかし、租税システムは、その背景の本質的な部分——雇用契約やその他の経済上の取引から何を期待してよいかを決める——を構成しており、後から割り込んでくるものではない。

（『税と正義』より）

- ① 「ある人の課税前所得は当人の保有物であり、それを政府が課税によって奪い取っている」という見方は幻想である。元来、課税前所得のすべては政府のものであり、個人が所有権を主張できるものではない。
- ② ある人が何に対して適法な所有権をもつかは、税制を含めた背景的なシステムを通じて決められるべき事柄である。そのため、課税前所得のすべてがあたかも自分のものであるかのように仮定することはできない。
- ③ 「ある人の課税前所得は当人の保有物であり、それを政府が課税によって奪い取っている」という見方は幻想である。労働や投資の結果として生み出される所得は、すべての国民に対して均等に分配されなければならない。
- ④ ある人が何に対して適法な所有権をもつかは、税制を含めた背景的なシステムを通じて決められるべき事柄である。しかし、どのような租税システムが公正であるかは、市場での経済上の取引の結果によってしか決まらない。

倫理, 政治・経済

問 4 下線部㉑に関して, 次の二つの図は, 13 歳から 29 歳までの男女を対象として, 「社会に出て成功するのに最も重要な要因」と, 「昇給や昇進を決めるのに最も望ましい方法」について調査した結果である。これらの図から読み取れることとして最も適当なものを, 次ページの①~④のうちから一つ選べ。

4

図 1 社会に出て成功するのに最も重要な要因

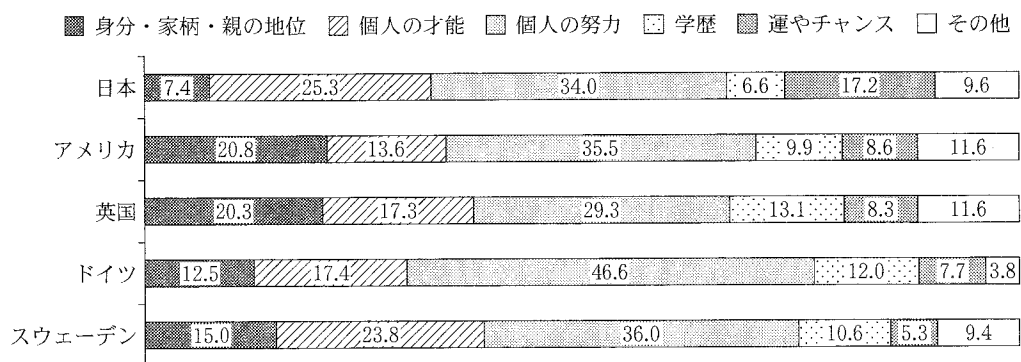
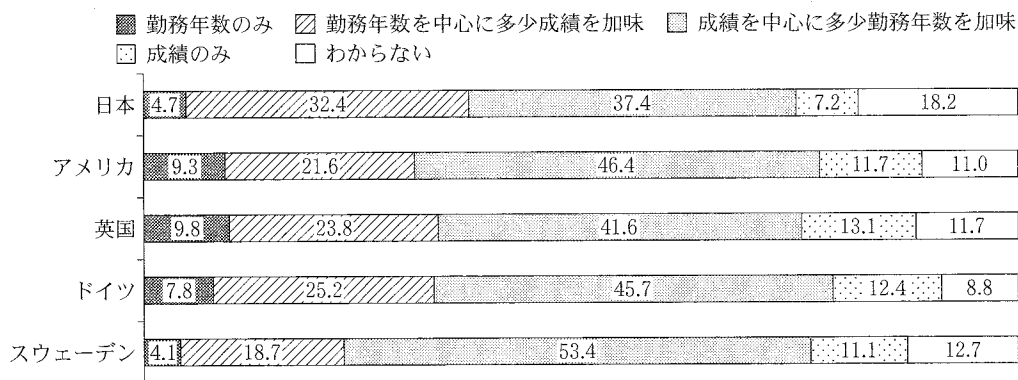


図 2 昇給や昇進を決めるのに最も望ましい方法



(注) 図 1・図 2 の数値は%を表す(国ごとに総和は 100 であるが, 小数点以下第 2 位で四捨五入しているために, 総和が 100 とならない項目もある)。

(資料) 内閣府『我が国と諸外国の若者の意識に関する調査』(平成 25 年度)より作成。

- ① 成功要因のうち、「身分・家柄・親の地位」と「個人の才能」は、個人の努力では容易に変更し難い要因である。いずれの国においても、これら2要因の割合の合計は、「個人の努力」の割合よりも小さい。よって、本調査対象者については、いずれの国においても個人の努力が最も重要な成功要因と考える傾向が高いと言える。
- ② 成功要因として「学歴」が最も重要と回答された割合は、多くても13.1%である。いずれの国においても、「その他」の項目を除いて、5項目のなかで下から1番目か2番目に低い割合である。よって、本調査対象者については、学歴が社会での成功を決定づけると考える者の割合は、相対的に低いと言える。
- ③ 昇給・昇進の方法について、成績を重視する2項目の割合を合計した値が最も大きい国はスウェーデンであり、次いでアメリカとドイツが並ぶ。これらの3か国は、成功要因として「個人の努力」を挙げる割合も上位であることから、努力の度合いが昇給・昇進に直結すべきだと考える傾向が高いと言える。
- ④ 昇給・昇進の方法について、日本は、成績を重視する2項目の割合を合計した値が、5か国のなかで最も低い。逆に、勤務年数を重視する2項目の割合を合計した値が、5か国のなかで最も高い。よって、日本では昇給・昇進について成績を重視すべきだと考える割合が、勤務年数を重視すべきだと考える割合よりも低いと言える。

倫理, 政治・経済

問 5 下線部㉔に関して, 次の文章は, 望ましい社会のあり方についてのコミュニタリアニズム(共同体主義)による見解を説明したものである。文章中の **a** ~ **c** に入れる語句の組合せとして正しいものを, 下の①~⑧のうちから一つ選べ。 **5**

コミュニタリアニズムは, **a** が前提とする人間像や社会観を批判し, そのうえに成り立つ道徳観や正義観に異議を唱える。**a** では, 社会とは自由で独立した個人の集合体であり, 個人はあたかも自分にとって望ましい生き方を好きなように取捨選択することができる存在, いわば, **b** であるかのように捉えられている。ところが, 現実の人間は, 国家や民族, 地域社会や家族など様々な共同体に帰属しており, その成員の間に広く共有され, その共同体それ自体を成り立たせる **c** に照らすことにより, はじめて自らのアイデンティティを形成し得る。自由で独立した個人を前提とし, またその結果として, 個人の権利や個人間の公正さを重視する道徳観・正義観は, 道徳や正義が共同体の **c** を離れて成立し得るかのようにみなしている点で, 狭隘きようあいな見方に陥っているのである。そのため, コミュニタリアニズムは, 抽象的な正義によって一元的に統制された社会ではなく, それぞれの共同体が育んできた複数の徳が継承され, 成員が友愛や道徳的・政治的な責務を積極的に担うような社会が望ましいと考える。

- | | | | | | | |
|---|---|------|---|--------|---|-----|
| ① | a | 社会主義 | b | 負荷なき自我 | c | 最高善 |
| ② | a | 社会主義 | b | 負荷なき自我 | c | 共通善 |
| ③ | a | 社会主義 | b | 超自我 | c | 最高善 |
| ④ | a | 社会主義 | b | 超自我 | c | 共通善 |
| ⑤ | a | 自由主義 | b | 負荷なき自我 | c | 最高善 |
| ⑥ | a | 自由主義 | b | 負荷なき自我 | c | 共通善 |
| ⑦ | a | 自由主義 | b | 超自我 | c | 最高善 |
| ⑧ | a | 自由主義 | b | 超自我 | c | 共通善 |

倫理, 政治・経済

(下書き用紙)

倫理, 政治・経済の試験問題は次に続く。

倫理、政治・経済

第2問 次の文章を読み、下の問い(問1～7)に答えよ。(配点 18)

一喜一憂という言葉があるように、喜びは移ろいやすいものである。日本の先人たちは、どこに確かな喜びを見いだしたのであろうか。

記紀神話によれば、アマテラスが天の石屋戸あめ いわや どに籠もり、天地が暗闇になったとき、八百万の神は新たに貴い神を迎えて喜ぶ様を演じ、アマテラスを誘い出した。アマテラスが石屋戸から出て天地に光が戻ると、八百万の神は大いに喜んだ。この神話には、㉑ 神の力あずかに与ることを喜びとする古代の人々の考えが表れている。

㉒ 仏教が伝来すると、人の求める喜びは、いずれ苦に転じるものであり、仏の道に従ってこそ確かな喜びが得られると説かれた。浄土思想を広めた源信は、この世を離れ仏・菩薩の来迎に与って極楽に往生する喜びは、言葉で言い尽くせるものではないとしている。また、法然は、念仏を称となえれば往生は確定するから、今、阿弥陀仏の誓願と出会い、㉓ 信心を得たことを喜ぶべきであると説いた。

近世では、㉔ 人倫的秩序が重視されるようになり、それを支える天地の働きに参与することに確かな喜びがあるとする傾向が強まった。㉕ 儒学者の林羅山は、悪事や人の苦しみなどを喜ぶことは天理に反し、いずれ身を滅ぼすものであり、一家の安穩や天下太平など、喜ぶべきことを喜ぶことが天理かなに適うと説いた。また、二宮尊徳は、親が子を愛すれば子が親を慕うように、互いに喜びで満たされるのが天地の道であり、商売でも売り手が買い手の一方だけが喜ぶのは道に外れるので、双方がともに喜ぶように営むべきであると論じている。

近代に入ると、西洋思想の影響を受け、㉖ 各人の人格や個性の実現に確かな喜びを見いだそうとする思潮が現れた。哲学者の西田幾多郎は、自他の人格の根底に働く宇宙の統一力こそが喜びの根本であると考え、真の人格は個人的欲望を超えて他者への愛に喜びを見いだすものであると主張した。一方、文学者の有島武郎は、個性を自己の唯一の立脚地とする徹底した個人主義の立場から、愛の意義を個性の成長や完成にのみ認め、そこに嘘偽りうそのない充実した喜びがあるとした。

先人たちは、己を支えるよりどころに適うあり方に、確かな喜びを見いだした。他方、よりどころに基づくことのない喜びは、移ろいやすいものと考えたのである。喜びが何に基づくものかを省みることが、よき生を求めるうえで肝要であろう。

問 1 下線部㉔に関連して、日本の神についての和辻哲郎の考えとして最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 6

- ① 天皇は神聖にして侵すことのできない神であるから、忠孝一本という道徳に基づいて天皇に奉仕するのが日本人の責務である。
- ② 人は死後に遠い彼方の世界に行くのではなく、身近な山などに^{とど}留まって、子孫を見守る神となり、定期的に子孫のもとを訪れ、^{ほうじょう}豊穰をもたらす。
- ③ 神とは、共同体の外部から来訪し人々の^{きょうおう}饗応を受けて去る存在であり、その様を模倣することで各種の芸能が成立した。
- ④ 日本神話には唯一絶対の究極神は存在せず、最も尊貴な神として祀られるアマテラスであっても、みずから他の神を祀っている。

問 2 下線部㉕に関して、仏教における煩惱や苦についての説明として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 7

- ① 「無自性」とは、煩惱によって自分固有の本性を見いだせないでいる状態を指す。それを脱するためには、快樂にまみれた生活にも極端な苦行にも陥ることのない、正しい修行を実践すべきだとされる。
- ② 人間は現世で様々な苦しみにあうが、なかでも代表的な苦として、生きること、老いること、病になること、死を目の当たりにすることの四つが説かれた。それらは「四苦」と呼ばれる。
- ③ 「三帰」とは、人間の有する様々な煩惱のうち、代表的なものを指す。それらは、貪りを意味する「貪」、怒りを意味する「瞋」、真理を知らない愚かさを意味する「癡」の三つである。
- ④ 人間の身心を構成する、「色」という物質的要素と「受・想・行・識」という精神的要素は、それら自体が苦であると説かれた。そのことは「五蘊盛苦」と呼ばれ、八苦の一つに数えられている。

倫理, 政治・経済

問 3 下線部㉔に関して、『歎異抄』には、親鸞が、師の法然と自分の信心は同一であると語ったところ、法然も親鸞の主張を認めたと伝えられている。法然の認めた、親鸞の信心理解として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

8

- ① 信心は、悪人こそが阿弥陀仏による救いの本来の対象であることを理解して、救われるために悪行を犯してまでも得たものなのだから、法然と親鸞とで異なることはあり得ない。
- ② 信心は、阿弥陀仏の姿を実際に見るかのように思い描いたとき、心に生じてくるものであり、同じ阿弥陀仏を心に描いているのだから、法然と親鸞とで異なることはあり得ない。
- ③ 信心は、自分自身の努力で身に付けた知恵や才覚によって獲得したのではなく、そもそも阿弥陀仏からいただいたものなのだから、法然と親鸞とで異なることはあり得ない。
- ④ 信心は、行によって悟りを得ることはできないと知り、あらゆる行をすべて放棄し尽くした果てに、おのずと得られるものなのだから、法然と親鸞とで異なることはあり得ない。

問 4 下線部①に関して、次の文章は、儒学者の室鳩巢が人倫を重視する立場から、仏教を批判したものである。この文章に表れた彼の考えとして最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 9

ただ但君を捨て親を捨てて仏に歸して、我が身一つを助けむと思ふは、世をば捨つれども、其の心は、君に代へ父に代へても、身をば捨てぬにてありけり。身を捨てずしては、世を捨つとも言ふべからず。世にありて名利を願ふも、世を捨てて極樂を願ふも、清濁は変はれど、身の樂を思ふは同じかるべし。……とても*捨つるとなれば、第一に身の樂を思ふ心をも捨てて、^{きて}扱名利に離れて見よかし。世を逃るるにも及ばず、名教**中に自然の樂地あるべし。……人倫を捨て事物を離れて、ただ己が往生極樂を願ふは、世を捨つると言へど、いまだ身を捨て得ぬより起りて、樂欲甚だしとも言ふべし。

(『駿台雑話』より)

*とても：いずれにせよ

**名教：ここでは「聖人の教え」を指す

- ① 極樂への往生を願うのは、主君や親を捨ててでも自分が救われようとする
ことである。むしろ、そのように自分の樂を思う心をまず先に捨てれば、聖
人の教えに適った安樂の境地が開けるのである。
- ② 極樂への往生を願うのは、主君や親を捨ててでも自分が救われようとする
ことである。むしろ、そのように自分の樂を思う心をまず先に捨てて、主君
や親の往生を願うならば、自分の往生も叶うのである。
- ③ 親や主君を捨てて極樂への往生を願ったとしても、一人きりでは樂は小さい。
自分の樂を求めるのであれば、主君や親とともに樂を分かち合える聖人
の教えに従った方が、より大きな樂が得られるのである。
- ④ 親や主君を捨てて極樂への往生を願ったとしても、親や主君を捨てた罪が
消えるわけではない。聖人の教えに従い自分の樂を思う心を捨てて、その罪
を贖うならば、極樂に往生するよりも大きな樂が得られるのである。

倫理、政治・経済

- 問 5 下線部㉔に関連して、次の文章は、孔子の礼についての説明である。文章中の **a** ~ **c** に入れる語句の組合せとして正しいものを、下の①~⑧のうちから一つ選べ。 **10**

孔子は、社会を支える規範として礼を重んじたが、それは、単に外形的なものではなく、内面性に裏打ちされるべきであると考えた。つまり、他者を愛する心持ちである **a** が、立ち居振る舞いや表情・態度として外に現れ出たものが礼であるとしたのである。その実現には、私利私欲を抑えるとともに、他人も自分も欺くことなく、他人を自分のことのように思いやることが重要とされた。このうち、自分を欺かないことは、 **b** と呼ばれる。このようにして礼を体得した **c** によって、秩序ある社会の実現も可能であると孔子は考えた。

- ① a 恕 b 忠 c 真人
- ② a 恕 b 忠 c 君子
- ③ a 恕 b 信 c 真人
- ④ a 恕 b 信 c 君子
- ⑤ a 仁 b 忠 c 真人
- ⑥ a 仁 b 忠 c 君子
- ⑦ a 仁 b 信 c 真人
- ⑧ a 仁 b 信 c 君子

問 6 下線部①に関連して、文学を通して人格や個性を尊重する活動を展開した人物に武者小路実篤がいる。彼に関する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

11

- ① 夏目漱石に師事し、青春の苦惱と思索を綴^{つづ}った『三太郎の日記』を著す一方、人格主義を説く哲学者としても活動した。
- ② 既存の道徳に安住することを偽善と批判し、むしろそこから「墮^おちきる」ことで偽りのない自己を発見すべきだと主張した。
- ③ 思想や理論を流行の意匠のようにもてあそぶあり方を批判し、批評という独自の方法を用いて主体的な自己の確立を目指した。
- ④ 各自の人間的な成長が人類の文化の発展につながると説き、「新しき村」を創設して、理想の共同体の実現に努めた。

倫理, 政治・経済

問 7 本文の内容に合致する記述として**適当でないもの**を, 次の①~④のうちから一つ選べ。

12

- ① 記紀神話には, アマテラスが天の石屋戸から出て天地に光が戻ると八百万の神が喜んだと記されており, 古代の人々が神の力に与ることを喜びと考えていたことが理解できる。八百万の神がアマテラスではない他の貴い神を喜んで迎える様子を演じた点にも, そうした考えが表れている。
- ② 伝来した仏教では, 喜びを追い求める者は仏の道に背いているため, 仏によって苦しみを与えられると説かれた。そのような者であっても, 阿弥陀仏の力を信じ極楽浄土に往生できたとき, ないしは往生の確信が得られたとき, 確かな喜びに至ることができると考えられた。
- ③ 人倫的秩序が重視された近世では, 自分だけが儲けて得をすることや他人が苦しむことを喜ぶのは, 天の道理に背くものであると説かれた。人倫の秩序は天に支えられたものであり, それに適う生き方に揺るぎない確かな喜びがあると考えられたのである。
- ④ 西洋の思想を受容した近代では, 人格や個性の実現に確かな喜びを見いだそうとする思索が展開された。自己の欲望の実現を超えて他者を愛することに喜びを見いだす見解においても, それが真に自己の人格を実現することのあらわれだと考えられたのである。

(下書き用紙)

倫理, 政治・経済の試験問題は次に続く。

倫理、政治・経済

第3問 次の文章を読み、下の問い(問1～7)に答えよ。(配点 18)

私たちが世界とふれあい、生きるのは、時間を通じてのことである。だが、生の営みと不可分な時間について、日々の暮らしのなかではあまり深く考えることがないかもしれない。ここでは、時間をめぐる西洋近代思想の流れを追ってみよう。

周期的な天体の運行や季節の変化に注目した古代思想や、人類に神の審判がくだる終末といった特別な時を想定する①キリスト教とは異なり、西洋では近代に入ると、時間を均質に経過するものとみる傾向が現れる。この見方は、②ルネサンス期を経て、ニュートンらによる数量的な自然の把握とともに強まった。近代科学は、時間という均一の尺度により事象を計測し、自然現象を因果関係の連鎖として統一的に把握しようとしたのである。それによって、予測に基づく物質的世界の制御が容易になり、近代社会は多くの恩恵をこうむった。

このような時間観念をもとに、カントは③人間の認識能力について考えた。彼は古典力学を踏まえつつ、時間を、私たちにそなわる④経験や認識の枠組みとして捉えたのである。だが、こうした枠組みの当てはまらない実践の地平をカントが見通していたことにも窺^{うかが}えるように、科学的な考え方で人間の生^{くま}を隈なく照らし出すことは難しい。そこで、ニーチェのように、古代の周期的な時間観にも示唆を受け、出来事の反復に着目する者も現れた。循環的な時間のなかでなお、新しい価値の創造に取り組む超人としての生き方を、彼は模索したのである。

人間のより具体的な生き方を問うなかで、時間が演じる役割を掘り下げた思想家もいる。例えば、ベルクソンは記憶の機能に注目した。私たちは、自らの経験を無意識のうちにも記憶に刻むことで、それ以前とは異なる自分に変わる。それによって、私たちは二度と繰り返せない生を生きるのだとベルクソンは考えた。また、⑤ハイデガーは、「死への存在」ゆえの不安に注目する時間論を展開した。彼によれば、あらゆる瞬間に到来し得る死を自覚することで、私たちは没個性的な生き方から脱し、⑥人間の本来的なあり方を実現することができるのである。

思想家たちは、時間への問いを通して、時間と切り離せない私たちの生を捉え返し、充実した生を送るための指針を示してくれている。私たちも、時間について考えることで、自分の生き方を見直せるのではないだろうか。

問 1 下線部③に関して、イエスの教えについての説明として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 13

- ① 愛を実践する生き方の基本として、「人にしてもらいたいと思うことは何でも、あなたがたも人にしなさい」と説いた。
- ② ユダヤ教の教典に書かれた律法を重視し、たとえ形式的であっても律法を厳格に順守しなければならないと説いた。
- ③ 旧約聖書の根幹をなす「敵を愛し、迫害する者のために祈りなさい」という教えを受け継ぎ、敵をも赦す普遍的な愛を説いた。
- ④ 神が与えてくれた悔い改めの機会として、安息日を忠実に守り、すべての労働を避けなければならないと説いた。

問 2 下線部⑥に関して、ルネサンス期の文学・芸術についての説明として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 14

- ① ボッカチオは、快樂を求める人々の姿を描いた『カンツォニエーレ』を著し、人間解放の精神を表現した。
- ② レオナルド・ダ・ヴィンチは、解剖学などを踏まえた絵画制作を通じ、人間や世界の新たな表現法を提示した。
- ③ アルベルティは、建築を始め様々な分野で活躍し、自らの意欲次第で何事をも成し遂げる人間像を示した。
- ④ ダンテは、罪に苦悩する人間の魂の浄化を描いた『神曲』を著し、人文主義的な機運の先駆けをなした。

倫理、政治・経済

問 3 下線部㉔に関して、人間の認識能力をめぐるカントの思想の説明として最も
適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 15

- ① 時間・空間という形式をもつ悟性と、量・質・関係・様相という形式をもつ感性の協働により、認識は成立する。それゆえ、「内容なき思考は空虚」であり、「概念なき直観は盲目」である。
- ② 受容した素材を、経験に先立って存する形式によって秩序づけるのだから、私たちの認識は単なる模写ではない。「認識が対象に従う」というよりは、むしろ「対象が認識に従う」のである。
- ③ 経験を通じて与えられるのは、現象のみである。だが、与えられた現象を手がかりとして、その背後に想定される物自体についてまで、私たちは認識をひろげることができるのである。
- ④ 神、宇宙の始まり、自由、靈魂の不滅など、私たちの経験を超越する事柄に関しては、理性はこれを認識の対象とすることができない。したがって、それらの存在は否定されるべきである。

問 4 下線部①に関連して、次のア～ウは、経験に知識の源泉を求めた思想家の説明であるが、それぞれ誰のことか。その組合せとして正しいものを、下の①～⑧のうちから一つ選べ。 16

ア 事物が存在するのは、私たちがこれを知覚する限りにおいてであり、心の外に物質的世界などは実在しないと考え、「存在するとは知覚されることである」と述べた。

イ 私たちには生まれつき一定の観念がそなわっているという見方を否定し、心のもとの状態を白紙に譬えつつ、あらゆる観念は経験に基づき後天的に形成されるとした。

ウ 因果関係が必然的に成り立っていると考える考え方を疑問視し、原因と結果の結び付きは、むしろ習慣的な連想や想像力に由来する信念にほかならないと主張した。

- | | | | |
|---|---------|--------|---------|
| ① | ア ヒューム | イ ベーコン | ウ バークリー |
| ② | ア ヒューム | イ ベーコン | ウ ロック |
| ③ | ア ヒューム | イ ロック | ウ バークリー |
| ④ | ア ヒューム | イ ロック | ウ ベーコン |
| ⑤ | ア バークリー | イ ベーコン | ウ ヒューム |
| ⑥ | ア バークリー | イ ベーコン | ウ ロック |
| ⑦ | ア バークリー | イ ロック | ウ ヒューム |
| ⑧ | ア バークリー | イ ロック | ウ ベーコン |

倫理, 政治・経済

問 5 下線部㉔に関して, 次のア～ウのうち, ハイデガーの思想についての説明として正しいものはどれか。その組合せとして最も適当なものを, 下の①～⑦のうちから一つ選べ。 17

ア 人間は, 存在するとはそもそもいかなることかを問うことのできる, 唯一の存在者である。私たちのそうしたありようは, 現存在(ダーザイン)と呼ばれる。

イ 人間は, それ自体で存在する事物(即自存在)とは異なって, 未来に向けて投企しつつ, 自己を意識する。私たちのそうしたありようは, 対自存在と呼ばれる。

ウ 人間は, 世界のなかに投げ出されており(被投性), そこで様々な事物や他者と関わりながら日常を生きる。私たちのそうしたありようは, 世界内存在と呼ばれる。

- | | | |
|---------|-------|-------|
| ① ア | ② イ | ③ ウ |
| ④ アとイ | ⑤ アとウ | ⑥ イとウ |
| ⑦ アとイとウ | | |

問 6 下線部①に関連して、人間の本来的なあり方をめぐる先哲の考えの説明として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

18

- ① アリストテレスは、あらゆるものの根源にある究極的原因を一者と呼んだ。そして、一者がすべての善の原因であり、これと一致した生に真の幸福があるとして、一者を追い求めることを勧めた。
- ② ムハンマドは、アラブ世界の多神教を批判して、厳格な一神教であるイスラーム教を創始した。そして、アッラーに太陽神としての姿があることを認め、それを形にして崇拜すべきだと主張した。
- ③ 世親(ヴァスバンドゥ)は、宇宙の究極的原理である絶対者と、個人の本質が同一であると主張した。そして、そのことを直観して輪廻から解脱するために、欲望を捨て出家し、修行生活に入るべきだと唱えた。
- ④ 莊子は、万物はすべてひとしいとして、善悪や生死などの相対的な区別を超えるべきだと説いた。そして、天地万物の根源である道を自ら体現し、絶対自由の境地に遊ぶことを理想とした。

倫理、政治・経済

問 7 本文の趣旨に合致する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

19

- ① 西洋近代思想による時間の問題への取組みは、私たちが目にする現象や私たち自身の生き方を、予測を踏まえ統御することを可能にした。このことから分かるのは、時間をめぐる考察が、生を肯定的に捉え、また、充実した生を実現するうえで、指針を与えてくれるということである。
- ② 西洋近代の思想家たちは、外的世界を念頭におく科学的時間観から出発し、やがて、時間の循環的な性格や、時間が私たちの生にもたらす反復不可能性などにも、着眼するようになった。彼らが教えてくれるのは、時間をめぐる考察に際しては、科学に基礎を求めるべきだということである。
- ③ 西洋近代思想による時間の問題への取組みは、同じことの繰り返しや迫り来る死など、人生の過酷な局面をしばしば照らし出すものであった。このことから分かるのは、時間について考えることが、生の厳しさを自覚し、時間を惜しんで効率よく生きることにつながるということである。
- ④ 西洋近代の思想家たちは、時間を均質に経過するものとみなす観点のみに囚われず、私たち人間の生を念頭におく^{とら}なかで、時間のもつ様々な側面にまで、次第に視野をひろげた。彼らが教えてくれるのは、時間について考えることで、私たちの生を問い直すことができるということである。

(下書き用紙)

倫理, 政治・経済の試験問題は次に続く。

倫理、政治・経済

第4問 次の文章を読み、下の問い(問1～8)に答えよ。(配点 22)

近代国家はこれまで、対外的に独立し、国内的には最高権力を保持する①主権国家として考えられてきた。しかし、グローバル化の流れの中での②地域統合や、地方分権化の動きに伴って、このような伝統的な国家像は揺らぎつつある。

今日では、各国における③金融政策や財政政策などの経済政策が、IMF(国際通貨基金)などの国際機関やEU(欧州連合)のような国家を超えた共同体によって大きく規定されたり拘束されたりすることがある。とくに、EUについては、近年の④ギリシャ財政危機を契機に、財政均衡の原則を各国の⑤憲法などに盛り込むべきだとする協定が締結され、加盟国の財政政策の裁量の余地は狭まっている。もともと、国際機関や国家を超えた共同体などの決定が国家を拘束することに問題がないわけではない。とりわけ、選挙で選ばれていない者が各国の重要な政策決定を拘束することについては、「⑥民主主義の赤字」であるとの指摘がある。

他方で、国家の内部においても、中央政府が全国を一律に統治する体制が見直され、中央政府の権限を地方政府に移譲する動きがみられる。こうした傾向の背景には、政策決定はなるべく住民に近い地方政府が行い、中央政府の権限は地方政府が処理できない事柄に限定されるべきだとする、補完性原理の考え方をみてとることでもできる。日本でも、1999年の地方分権一括法によって、国と⑦都道府県や市町村との関係が抜本的に見直された。また、⑧構造改革のための特区によって、地域の特性に応じた事業を実施することが可能となった。もともと、このような方策に対しては、地方に負担が押し付けられたり、自治体間に格差が生み出されたりするのではないかとの懸念が指摘されている。

近代に成立した主権国家は、大きな変容を迫られている。これまでの歩みを振り返り、問題点を見定めつつ国家の役割について改めて考えていく必要があるだろう。

問 1 下線部②について, 著書『国家論』において, 主権の概念を提唱したフランスの思想家は誰か。正しいものを, 次の①~④のうちから一つ選べ。

20

- ① ボーダン
- ② モンテスキュー
- ③ ルソー
- ④ ケネー

倫理、政治・経済

問 2 下線部⑥に関連して、次の表は、1990年代に発足した地域経済統合について、2013年におけるその規模を表したものである。表中のA～Cと下の地域経済統合名ア～ウとの組合せとして正しいものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。

21

地域経済統合名	加盟国数	人口(100万人)	GDP(10億米ドル)
A	3	470	19,856
B	5	283	3,168
C	10	612	2,410
EU(欧州連合)	28	506	17,512

(注) 加盟国には準加盟国や加盟申請中の国は含まれない。

(資料) IMF, *World Economic Outlook Database*, October 2014 Edition (IMF Web ページ)により作成。

- ア AFTA (ASEAN 自由貿易地域)
- イ MERCOSUR (南米南部共同市場)
- ウ NAFTA (北米自由貿易協定)

- ① A—ア B—イ C—ウ
- ② A—ア B—ウ C—イ
- ③ A—イ B—ア C—ウ
- ④ A—イ B—ウ C—ア
- ⑤ A—ウ B—ア C—イ
- ⑥ A—ウ B—イ C—ア

問 3 下線部㉔に関連して, 中央銀行が実施する政策や業務についての記述として正しいものを, 次の①~④のうちから一つ選べ。

22

- ① デフレーション対策として, 国債の売りオペレーションを行う。
- ② 自国通貨の為替レートを切り下げのために, 外国為替市場で自国通貨の売り介入を行う。
- ③ 金融緩和政策として, 政策金利を高めに誘導する。
- ④ 金融機関による企業への貸出しを増やすために, 預金準備率を引き上げる。

倫理, 政治・経済

問 4 下線部㉑について, 次の表は, 日本とギリシャとにおける政府債務残高の対 GDP(国内総生産)比と経常収支の対 GDP 比とを示したものである。この表から読みとれることを参考にしつつ, 下の文章中の **ア**・**イ** に当てはまる語句の組合せとして正しいものを, 下の①~④のうちから一つ選べ。

23

(単位: %)

		2005 年	2006 年	2007 年	2008 年	2009 年	2010 年
政府債務残高の 対 GDP 比	日 本	186.4	186.0	183.0	191.8	210.2	216.0
	ギリシャ	101.2	107.5	107.2	112.9	129.7	148.3
経常収支の 対 GDP 比	日 本	3.6	3.9	4.9	3.3	2.9	3.7
	ギリシャ	-7.6	-11.4	-14.6	-14.9	-11.2	-10.1

(資料) IMF, *World Economic Outlook Database*, April 2014 Edition(IMF Web ページ)により作成。

日本とギリシャとの政府債務残高の対 GDP 比を比べると, 財政破綻が懸念されるギリシャの方が **ア**。このことは, 政府債務残高の GDP に対する比率が一定の水準に達すれば財政危機が必ず生じるとは限らないことを示している。他方, 経常収支をみると, ギリシャについては, 財政危機が生じた 2010 年まで常に赤字であった。ギリシャは, この赤字分を対外債務の **イ** によって埋め合わせていたことになる。ギリシャにおいて財政危機が深刻化した背景の一つには, このような国際収支構造があったといえる。

- ① ア 高い イ 減少
- ② ア 高い イ 増加
- ③ ア 低い イ 減少
- ④ ア 低い イ 増加

問 5 下線部㉔で定められる基本的人権を, 国民が国家に対して何を求めるかに応じて, 次のA~Cの三つの類型に分けたとする。これらの類型と日本国憲法が定める基本的人権ア~ウとの組合せとして最も適当なものを, 下の①~⑥のうちから一つ選べ。 24

- A 国家に対して, 不当に干渉しないことを求める権利
- B 国家に対して, 一定の積極的な行為を求める権利
- C 国家に対して, その意思形成への参画を求める権利

ア 選挙権

イ 国家賠償請求権

ウ 信教の自由

- ① A—ア B—イ C—ウ
- ② A—ア B—ウ C—イ
- ③ A—イ B—ア C—ウ
- ④ A—イ B—ウ C—ア
- ⑤ A—ウ B—ア C—イ
- ⑥ A—ウ B—イ C—ア

倫理, 政治・経済

問 6 下線部㉔に関連して、民主的な意思決定は、さまざまな場面で行われている。日本の政治制度について日本国憲法が定めている意思決定の方法に関する記述として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 25

- ① 国会議員を除名するには、その議員が所属する議院において出席議員の3分の2以上の賛成が必要とされる。
- ② 憲法改正の承認には、国民投票において投票総数の3分の2以上の賛成が必要とされる。
- ③ 内閣不信任決議案を可決するには、衆議院において出席議員の3分の2以上の賛成が必要とされる。
- ④ 条約の承認には、両議院において出席議員の3分の2以上の賛成が必要とされる。

問 7 下線部㉕に関連して、日本の地方自治に関する記述として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 26

- ① 地方分権一括法によって、地方自治体の事務が、自治事務と機関委任事務とに再編された。
- ② 特定の地方自治体にのみ適用される法律を制定するには、その住民の投票で過半数の同意を得ることが必要とされている。
- ③ 地方自治体には、議事機関としての議会と執行機関としての首長のほかに、司法機関として地方裁判所が設置されている。
- ④ 地方自治体の議会は、住民投票条例に基づいて行われた住民投票の結果に法的に拘束される。

問 8 下線部①に関連して、1980年代と2000年代の日本における改革についての記述として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 27

- ① 1980年代に、日本電信電話公社や日本専売公社のほかに日本道路公団が民営化された。
- ② 1980年代に、特定地域に国家戦略特区が設けられ、規制緩和による民間企業のビジネス環境の整備がめざされた。
- ③ 2000年代に、郵政三事業のうち郵便を除く郵便貯金と簡易保険の二事業が民営化された。
- ④ 2000年代に、各地に構造改革特区が設けられ、教育や医療などの分野での規制緩和と地域活性化がめざされた。

倫理、政治・経済

第5問 次の文章を読み、下の問い(問1～5)に答えよ。(配点 14)

冷戦終結によって国際社会が大きく変化する中で、それまで抑えられてきた少数派と多数派との間の民族対立が顕在化してきた地域がある。抑圧されている少数派の人々を中心に不満が高まると、自民族の独自性を強調し、多数派に対抗する傾向が生じやすい。

少数派の民族が抱える不満を解消するには、第一に、**ア**という考え方に沿ってそれぞれの民族のもつ言語や価値観などを尊重して積極的に共生を図る方法がある。また第二に、少数派に高度な自治権を与える方法もある。さらに第三に、**イ**という考え方に沿って少数派の独立を承認するという方法もある。だが、これらの方法をとったとしても、民族間の対立が激化し、**㉑**民族紛争に発展する例もみられる。

そのような民族紛争は、しばしば多くの**㉒**難民を発生させてきた。さらに、紛争に起因する経済的困窮による人の移動や、環境破壊による人の移動も増大している。そうした人々は、移動先の社会では少数派として抑圧されたり、劣悪な**㉓**労働条件で働かされたりすることも多い。こうした人権侵害に対して、国家による人権保障の努力が十分に追いついていない面もある。

増加する人権侵害に対しては、人権保障のための国際的な取組みや、国連などの国際機関を通じた監視も重要である。また、非政府組織(NGO)などによる被害者への支援や、**㉔**マスメディアによる問題提起も不可欠となる。

紛争を予防し、現代世界で多様な人々とともに暮らすには、人権侵害をなくし、少数派や弱者にも開かれた協力関係をいかにして構築していくかが重要である。

問 1 本文中の空欄 ・ に当てはまる語句の組合せとして最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- | | | | | |
|---|---|---------|---|--------|
| ① | ア | 自民族中心主義 | イ | 単独行動主義 |
| ② | ア | 自民族中心主義 | イ | 民族自決 |
| ③ | ア | 多文化主義 | イ | 単独行動主義 |
| ④ | ア | 多文化主義 | イ | 民族自決 |

倫理、政治・経済

問 2 下線部②の例である次のA～Cと、それらの説明である下のア～ウとの組合せとして正しいものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 29

- A コソボ紛争
- B パレスチナ問題
- C チェチェン紛争

ア 多民族が暮らす連邦の解体過程で建国された共和国の自治州で、内戦が発生し、アルバニア系住民に対する迫害が行われた。

イ ロシア南部のカフカス地方で、独立を宣言した少数民族に対し、ロシアが独立を認めず軍事侵攻した。

ウ 国家建設をめぐる民族間の紛争が発端となり、数次にわたる戦争や、インティファダという抵抗運動が起こるなど、争いが続いてきた。

- ① A－ア B－イ C－ウ
- ② A－ア B－ウ C－イ
- ③ A－イ B－ア C－ウ
- ④ A－イ B－ウ C－ア
- ⑤ A－ウ B－ア C－イ
- ⑥ A－ウ B－イ C－ア

問 3 下線部⑥に関連して、難民条約についての記述として正しいものを、次の

①～④のうちから一つ選べ。 30

- ① 経済的理由で国外に逃れた人々は、難民条約で保護の対象となる。
- ② 国内避難民は、難民条約で保護の対象となる。
- ③ 難民条約は、冷戦終結後に多発した紛争による難民問題に対応するために締結された。
- ④ 難民条約は、迫害されるおそれのある国に難民を送還してはならないと定めている。

問 4 下線部③に関連して、日本でみられる労働問題についての記述として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 31

- ① フルタイムで働いても最低生活水準を維持する収入を得られない、ワーキングプアと呼ばれる人々が存在している。
- ② 不法就労の状態にある外国人労働者は、労働基準法の適用から除外されている。
- ③ 過剰な労働による過労死や過労自殺が、労働災害と認定される事例が生じている。
- ④ 非正規労働者にも、待遇改善を求めて労働組合を結成する権利が認められている。

倫理、政治・経済

問 5 下線部①について述べた次の文章中の **ア** ・ **イ** に当てはまる語句の組合せとして最も適当なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 **32**

マスメディアは、報道を通じて人権侵害の被害者への支援を行うことがある。しかし、マスメディア同士の競争を背景に、**ア** と呼ばれる集団的かつ過剰な取材活動によって人々のプライバシーが侵害される場合や、事象の一面しか伝えない報道が行われる場合もある。そのため、人々が意見広告や反論記事といった形で自己の見解を掲載するようマスメディアに求める **イ** が主張されるようになっている。

- | | | | | |
|---|---|------------|---|-------|
| ① | ア | メディア・リテラシー | イ | アクセス権 |
| ② | ア | メディア・リテラシー | イ | リコール権 |
| ③ | ア | メディア・スクラム | イ | アクセス権 |
| ④ | ア | メディア・スクラム | イ | リコール権 |

(下書き用紙)

倫理，政治・経済の試験問題は次に続く。

倫理, 政治・経済

第6問 次の文章を読み, 下の問い(問1～5)に答えよ。(配点 14)

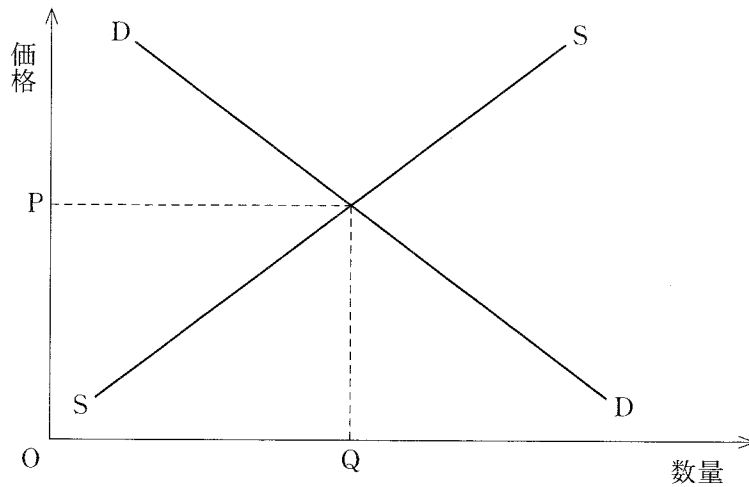
市場メカニズムには, 自己の利潤や満足度を高めるための行動を企業や家計に促す働きがある。たとえば, ある商品に対する需要が供給を上回って価格が上昇すると, 供給側では生産者が利益を求めて, その①市場に参入して競争が活発になる。他方で, 需要側では消費者がその商品を買ひ控え, より手頃な価格の代替品を探そうとする。これらのことは, 資源のより効率的な利用を実現し, ひいては社会全体の満足度を高めることにつながる。

しかしながら, 市場メカニズムには所得を公平に分配する機能はなく, 結果的に格差が拡大することがある。そのため, 政府には②社会保障などで所得を再分配する役割が求められる。また, 「市場の失敗」という事態に直面することもある。それゆえ, たとえば社会資本の整備や国防など③公共財の供給の多くは, 市場ではなく政府が担っている。

政府が供給する財・サービスにおいては, 公平性を確保しやすい反面, 経済が成熟段階を迎え人々の価値観の多様化が進むと, 利用者のニーズとのミスマッチが目立ち始める。それゆえ, 政府による財・サービスの供給のあり方に対して改革を求める声が高まることになる。また, 昨今では, 育児や介護, まちづくりなどの分野でさまざまなニーズに対応可能な担い手である④NPO(非営利組織)などへの期待も高まっている。

さらには, 財政難を理由に経営面での効率化をめざして, 市営バスや市民病院などの公企業が民営化される事例も増えている。その一方で, 不採算を理由に廃止された民営バス路線の運営を, 「住民の足」の確保を目的に地方自治体が引き継ぐ例もあるなど, ⑤公的な財・サービスの供給において, 地域の実情に即した担い手の模索が続いている。試行錯誤を通じて, より適切な担い手を選び出す粘り強い取組みが求められている。

- 問 1 下線部②について、次の図は、ある財の完全競争市場における需要曲線 DD と供給曲線 SS とを示したものである。この財を生産するために使用する原材料の価格が低下した場合、そのことによって生じる変化についての記述として正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 33



- ① 需要曲線が右上にシフトし、財の価格が上がる。
- ② 需要曲線が左下にシフトし、財の価格が下がる。
- ③ 供給曲線が左上にシフトし、財の価格が上がる。
- ④ 供給曲線が右下にシフトし、財の価格が下がる。

倫理, 政治・経済

問 2 下線部㉔について, 社会保障の発展に大きな影響を与えた法律や報告 A ~ C と, その内容に関する説明ア~ウとの組合せとして正しいものを, 下の①~⑥のうちから一つ選べ。 34

- A エリザベス救貧法(イギリス)
- B 社会保障法(アメリカ)
- C ベバリッジ報告(イギリス)

- ア 大恐慌を契機に高齢者や失業者を対象とした社会保険制度を整備した。
- イ ナショナル・ミニマム(国民の最低限度の生活水準)の保障を求めた。
- ウ 公的扶助の先駆けといわれている。

- ① A—ア B—イ C—ウ
- ② A—ア B—ウ C—イ
- ③ A—イ B—ア C—ウ
- ④ A—イ B—ウ C—ア
- ⑤ A—ウ B—ア C—イ
- ⑥ A—ウ B—イ C—ア

問 3 下線部㉕は, 非競合性と非排除性とを有している財・サービスと定義される。非競合性についての記述として最も適当なものを, 次の①~④のうちから一つ選べ。 35

- ① 他の人々の消費を減らすことなく複数の人々が同時に消費できる。
- ② 需要が減少しても価格が下がらない。
- ③ 対価を支払わない人によっても消費される。
- ④ 生産を拡大すればするほど単位当たりの生産費用が低下する。

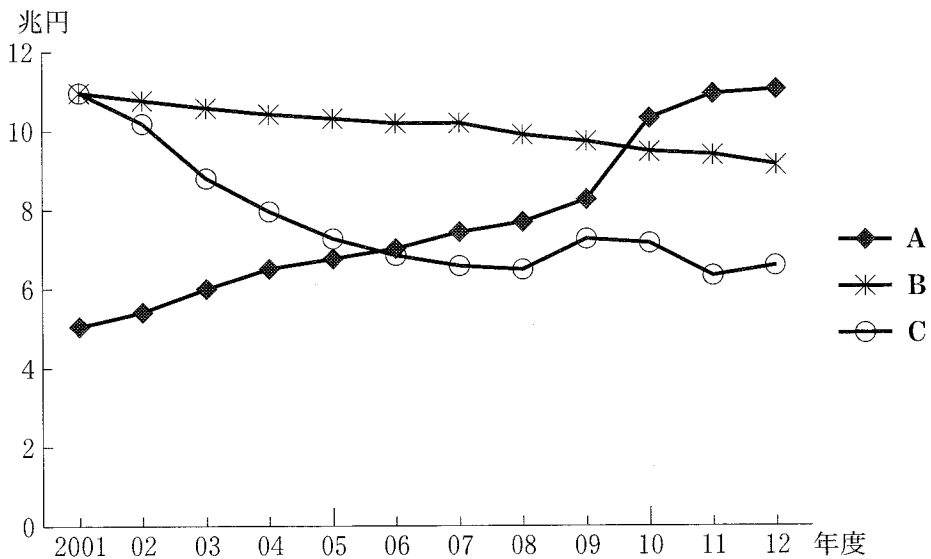
問 4 下線部㉑に関連して、日本における特定非営利活動促進法(NPO 法)と NPO 法人についての記述として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

36

- ① 特定非営利活動促進法によって、ボランティア活動を行う団体は認定 NPO 法人となることが義務化されている。
- ② 非営利活動の中立性を維持するため、行政は NPO 法人と協働して事業を行うことが禁止されている。
- ③ 特定非営利活動促進法によって、認定 NPO 法人は税の優遇措置の対象とされている。
- ④ 非営利活動の中立性を維持するため、NPO 法人は寄付を受け取ることが禁止されている。

倫理、政治・経済

問 5 下線部㉔に関連して、次の図は、日本の地方財政における市町村の歳出のうち、人件費、扶助費、普通建設事業費の推移を示したものである。人件費は職員給与などに充てられ、扶助費は生活保護や高齢者福祉、児童福祉などに充てられる。また、普通建設事業費は公共施設の建設などに充てられるとともに、不況時の景気対策に活用されることもある。図中のA～Cに当てはまる項目の組合せとして正しいものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 37



(注) 普通建設事業費には、災害復旧事業費を含まない。

(資料) 総務省『地方財政統計年報』(2011年度版および2012年度版)(総務省Webページ)により作成。

- | | | | |
|---|-----------|-----------|-----------|
| ① | A 人件費 | B 扶助費 | C 普通建設事業費 |
| ② | A 人件費 | B 普通建設事業費 | C 扶助費 |
| ③ | A 扶助費 | B 人件費 | C 普通建設事業費 |
| ④ | A 扶助費 | B 普通建設事業費 | C 人件費 |
| ⑤ | A 普通建設事業費 | B 人件費 | C 扶助費 |
| ⑥ | A 普通建設事業費 | B 扶助費 | C 人件費 |